

●食育・健康科学講座(寄附講座) Department of Nutritional Education and Health Science (Donated Fund Laboratory)

1. 所属構成員等

教授 小松崎 明(併任), 戸谷収二(併任), 二宮一智(併任)(10月～3月)
准教授 二宮一智(併任)(4月～9月)
客員教授 中野智子

2. 研究テーマ

1. 口腔内チェッカーの開発 Development of intraoral checker
2. 糖尿病予防のための栄養素 Development of intraoral checker
3. 睡眠と口腔内環境 Sleep and oral environment
4. ドライマウスに関する臨床的研究 Clinical study for medical examination and treatment of dry mouth
5. シェーグレン症候群のドライマウスに関する臨床的研究 Clinical study for dry mouth of Sjögren's Syndrome

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

記載事項なし

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (新規), 2023～2025年度, セルフ唾液腺マッサージの効果の評価する赤外線サーモグラフィ熱画像指標の開発, 小松崎明(代表), 2340000円
2. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (継続), 2021～2023年度, 凍結乾燥技術を応用した自己血清による新規の口腔乾燥症治療法の開発, 中谷佑哉(代表), 戸谷収二, 森田貴雄(分担), 780000円
3. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (継続), 2021～2023年度, 唾液バイオマーカーを抗原としたELISA法による口腔乾燥症の新たな診断法の開発, 水橋 史(代表), 戸谷収二, 森田貴雄(分担), 650000円
4. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (継続), 2022～2024年度, 口腔潜在的悪性疾患のフローラ異常による悪性転化機構の解明と予防法の確立, 岡田康男代表, 大野淳也, 戸谷収二, 小根山隆浩(分担), 1300000円
5. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (新規), 2023～2025年度, 視線計測技術を利用したオンライン歯科医療安全教育の開発, 水谷太尊(代表), 戸谷収二, 水橋 亮, 清水公太, 小根山隆浩, 中谷佑哉, 齋藤芳秀(分担), 3250000円

8. 研究業績

A. 著書

- 1) 小松崎 明 (分担): 口呼吸に関する疑問 Q48 口呼吸による身体への影響は?. 日本口腔衛生学会編, 於保孝彦監: 文献ベースで歯科臨床の疑問に答える チェアサイドQ & A 予防歯科編 PART2. 1版, クインテッセンス出版, 東京, 2023, 108-109. ISBN 978-4-7812-0926-5.
- 2) 戸谷収二 (分担): 歯科衛生学シリーズ口腔外科学・歯科麻酔学 2版, 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会監修, 9章 唾液腺疾患, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2024, 117-125. 978-4-263-42637-1.
- 小松崎 明 (共著・監修): 杉原直樹, 福田雅臣, 川戸貴行, 小松崎 明, 有川量崇監修: 口腔衛生学 2024. 1版, 一世出版, 東京, 2024. ISBN 978-4-87078-209-9.

B. 原著

1. Tanaka S, Karibe H, Kato Y, Komatsuzaki A, Sekimoto T, Shimomura-Kuroki J. Evaluation of eye movement patterns during reading of mixed dentition panoramic radiographs in dental students. ◎◇Pediatr Dent J. 2023; 33: 33-41. doi: 10.1016/j.pdj.2023.01.002.
2. 元井志保, 加藤千景, 小松崎 明, 小野幸絵, 嵐 聖芽, 煤賀美緒, 小松崎 豊, 鴨田剛司 (7, 8th) (8 authors). 日常生活に影響する全身および口腔症状の分析: 平成28年国民生活基礎調査匿名データからの考察. ○口腔衛生会誌. 2023; 73: 270-278. doi: 10.5834/jdh.73.4.270.
3. Kato C, Komatsuzaki A, Ono S, Iguchi A, Arashi K, Motoi S. Subjective Symptoms Linked to Sleep Duration: An Analysis from Japanese National Statistics. ◎◇Medicines. 2023; 10: 60 (11 pages). doi: 10.3390/medicines10110060.
4. Junya Ono, Shuji Toya, Ichiro Ogura, Yasuo Okada. Study of clinical factors, focus score, lymphocyte type and NF- κ B pathway in Sjögren's syndrome. ☆◇Odontology. 2023; 111: 207-216. doi: https://doi.org/10.1007/s10266-022-00728-2.
5. Durga Paudel, Osamu Uehara, Sarita Giri, Tetsuro Morikawa, Koki Yoshida, Takao Kitagawa, Kazunori Ninomiya (9th) (13 authors). Transcriptomic analysis of the submandibular gland under psychological stress condition. ☆◇J Oral Pathol Med.. 2024; 53: 150-158.

C. 解説・総説

1. 小松崎 明. 巻頭言 指先で扉は開くのか. 歯学 (春季特集号). 2023; 110: 59.
2. 戸谷収二, 口腔乾燥症の病態と治療, ジャパンオーラルヘルス学会誌. 2023; 18: 5-10.
3. 中谷佑哉, 戸谷収二, 症例と対応 超高齢社会における口腔乾燥症患者の動向と対応 COVID-19流行下の実情も踏まえて. 歯学 (春季特集号): 2023; 110: 69-75.
4. 伊藤 加代子, 岩渕 博史, 土井田 誠, 戸原 玄, 戸谷 収二, 中川 洋一, 中村 誠司, 服部 佳功, 山内 智博, 山本 一彦, 渡部 茂, 2022年口腔乾燥症の新分類 4学会合同口腔乾燥症用語・分類検討委員会作成. ○◇歯科薬物療法. 2023; 42: 17-19.

D. 報告・紀要

1. 小松崎 明. 第55回全日本歯科学学生総合体育大会. KOYU Times. 2023; 43: 2.
2. Yasuhito Tezuka, Takahiro Oneyama, Yoriaki Kanri, Shuji Toya, Yasuo Okada, Ichiro Ogura, A case of odontogenic keratocyst in the buccal space: characterization by multimodality imaging including computed tomography, diffusion-weighted magnetic resonance imaging, and ultrasonography. ☆◇Oral Radiology. 2024; 40: 304-309. doi.org/10.1007/s11282-023-00712-8
3. 佐藤 亜美, 出口 登希子, 島田 奏, 木村 春奈, 鈴木 丈雄, 酒井 あかり, 阿部 理一郎, 阿部 史彦, 田中 彰, 坂詰 博仁, 戸谷 収二. 経口ビスホスホネート製剤が原因と考えられた口腔粘膜潰瘍の1例. ○皮膚科の臨床. 2023; 65: 1673-1676. doi: 10.18888/hi.0000004202.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 元井志保, 小松崎 明, 小野幸絵, 煤賀美緒. 自覚症状の相対的評価に関する検討: 年齢階級間での比較. 第72回日本口腔衛生学会学術大会, 大阪市, 2023年5月19日～21日
2. 小松崎 明. 「豊かな人生を育むために ～『食べる』『話す』を支える口腔の大切さ～」 第3回 地域で育む口腔の健康習慣 伝えたい予防の重要性. 第29期にいがた市民大学 生命・自然科学コース, 新潟市, 2023年7月1日
3. 小松崎 成, 庄子和夫, 井上紗奈, 藤田益伸, 小松崎 明. ストレスと症状認識との関連性についての検討. 第37回日本心身健康科学会学術集会・総会, さいたま市, 2023年9月9日
4. 小松崎 明, 小野幸絵, 元井志保, 煤賀美緒, 嵐 聖芽. 甲信越北陸地域における傷病名「C管理中」の保険請求状況に関する考察. 令和5年度甲信越北陸口腔保健研究会第34回総会・学術大会, 富山市, 2023年11月18日
5. 小野幸絵, 小松崎 明, 鴨田剛司, 元井志保, 煤賀美緒, 嵐 聖芽. 新潟市内の地域茶の間が行う保健活動・介護予防活動への参画. 令和5年度甲信越北陸口腔保健研究会第34回総会・学術大会, 富山市, 2023年11月18日
6. 小松崎 明. オーラルフレイル予防(口腔機能低下について)唾液腺マッサージの効果. 松浦地区保健自治会 健康づくり活動, 新潟県新発田市, 2024年1月14日
7. 戸谷 収二, 大野 淳也, 岡田 康男. シェーグレン症候群における口唇小唾液腺生検の摘出部位による検討. 第16回日本口腔検査学会学術大会, 東京, 2023年11月5日

G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

記載事項なし